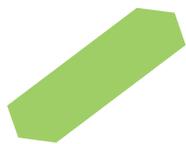


NEW AIR, ON AIR.

tv asahi



第69期 中間報告書

平成20年4月1日 ▶ 平成20年9月30日



証券コード：9409



ごあいさつ

皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

第69期の中間報告書をお届けするにあたり、皆様の日頃のご支援に、心から御礼申し上げます。

当中間期の日本経済は、原油高にともなう原材料価格の高騰や身の回り品の値上がりなどが響き、企業・消費者の心理悪化に歯止めがかからない状態となりました。また、サブプライムローン問題を発端としたアメリカ経済の減速が、世界各国の金融不安や株式・為替市場の変動などに影響を及ぼしており、景気がさらに下振れるリスクが強まりつつあります。

放送業界におきましては、東京地区のスポット広告の出稿量が前年同期を大幅に下回る水準で推移するなど、大変厳しい状況となりました。

視聴率では、全日帯（午前6時～翌日午前0時）7.6%、ゴールデンタイム（午後7時～午後10時）10.6%、プライムタイム（午後7時～午後11時）11.5%、プライム2（午後11時～翌日午前1時）8.2%をマークいたしました。プライム2は7期（3年半）連続の1位を達成し、依然、若い視聴者の皆様の絶大な支持を得ております。

広告収入は苦戦を強いられました。

スポット収入は、前年同期比で6年連続のシェアアップを果たしたものの、業種別でほとんどの業種が前年同期を下回り、大幅な減収となりました。

一方、タイム収入は、レギュラー番組のセールスが堅調に推移したほか、「北京オリンピック2008」や開局50周年記念特別番組「2010FIFAワールドカップ™ アジア地区最終予選」

※1. 視聴率データは、いずれもビデオリサーチ調べ
2. 視聴率期間：4月1週～9月4週（3/31～9/28）

などの単発番組において積極的なプロモートを行った結果、増収となりました。

●

広告外収入では、出資映画事業において、今年の5月に公開した「相棒－劇場版－」が興行収入44億円を超える大ヒットとなりました。

「相棒」は平成12年に「土曜ワイド劇場」の一企画として生まれ、平成14年に連続ドラマとなりました。ユニークなキャラクターとバラエティーに富んだストーリーが話題となり、多くの視聴者の皆様から支持をいただき、連続ドラマとしてシーズン7まで数えることとなりました。

また、テレビ放送と映画だけでなく、ビデオ・DVD、グッズ、公式ガイドブック、文庫本、マンガ連載と次々にメディアミックスが進み、当社の一大コンテンツへと成長しております。

●

その他の広告外収入も堅調に推移いたしました。

ショッピング事業では、「セレクションX」や「ちい散歩」内の通信販売コーナーに加え、インターネットでの販売にも積極的に取り組みました。

また、イベント事業では、夏の定番音楽イベント「SUMMER SONIC 08」などに加え、「ブロードウェイ・ミュージカル『スウィング!』」や「サザンオールスターズ『真夏の大感謝祭』30周年記念LIVE」など数多くのイベントを開催し、好評を得ることができました。

そのほか、CS事業や出版事業、番組のDVD化、商品化などのコンテンツビジネスにも精力的に取り組み、多くのお客様

に喜んでいただける商品を提供することができました。

●

音楽出版事業でも、連結子会社の（株）テレビ朝日ミュージックの専属アーティストが活躍いたしました。

●

地上デジタル放送も、順調にカバーエリアを増やし、多くの視聴者の皆様にお楽しみいただいております。

平成23年7月の地上アナログ放送停波・デジタル放送への完全移行まで残り1,000日を切りました。今後一層の地上デジタル放送の普及促進に取り組んでまいります。

●

テレビ朝日は平成21年2月1日に放送開始50周年を迎えます。今後もコンテンツ力の強化に積極的に取り組み、多くのお客様に愛されるコンテンツを数多く生み出すことができるよう、努力してまいります。

また、（株）朝日新聞社などとの広範囲な事業提携も推進し、メディアグループとしての更なる発展を目指してまいります。

●

株主の皆様におかれましては、これからも新しく生まれ変わりを続けるテレビ朝日にご期待をいただくとともに、今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

代表取締役社長

君和 正夫



ドラマスペシャル「松本清張 点と線」
平成19年11月24-25日



野球「北京オリンピックアジア地区最終予選」
平成19年12月1-3日



「レッドクリフ」
平成20年11月1日公開
©Bay iaoyan



「相棒 元日スペシャル」
平成20年1月1日



「地球危機2008
～何気なく暮らしている人たちへ～」
平成20年1月4日



「フシギとキセキの星 地球テスト
TEST THE NATION」
平成20年5月6日

特集

50周年を迎えて

テレビ朝日は平成19年11月1日に会社創立50周年を迎え、平成21年2月1日に開局50周年を迎えます。これを一つの節目として、平成19年11月1日から平成21年3月31日までの期間を開局50周年記念期間と位置づけ、大型の特別番組や大規模なイベントなどに積極的に取り組んでいます。

当社は、これらの記念企画を通じて、コンテンツ力の向上に努め、今後の50年もさらなる発展を目指します。



「フィギュアスケート グランプリファイナル
世界一決定戦 2007」
平成19年12月15-17日

50



ドラマスペシャル「氷の華」
平成20年9月6-7日



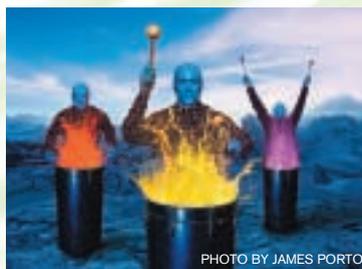
「大徳川展」
平成19年10月10日-12月2日



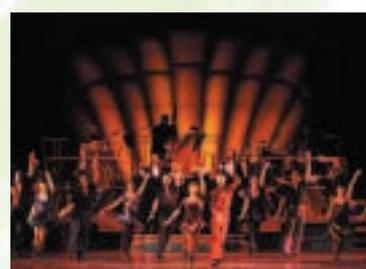
「相棒-劇場版-」
平成20年5月1日公開



「tv asobi special 2008」
平成20年7月19-21日



木下工務店 presents
「ブルーマングループ IN 東京」
平成19年12月1日-



「ブロードウェイ・ミュージカル『スウィング!』」
平成20年8月12日-9月15日

テレビ放送事業

開局50周年記念期間の好調なスタートをうけて、平成20年4月編成は、これまでも増して充実のラインナップで臨みました。

音楽・バラエティー

音楽・バラエティー系番組では、「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」(月曜夜8時)、「ビートたけしのTVタックル」(月曜夜9時)が安定して高い視聴率をマークしているほか、「いきなり! 黄金伝説。」(木曜夜7時)、「ミュージックステーション」(金曜夜8時)などが、若い世代を中心に高い支持を得ております。



月曜 夜8時「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」



月曜 夜9時「ビートたけしのTVタックル」

映画・ドラマ

映画・ドラマでは、開局50周年記念ドラマスペシャル「氷の華」が2夜連続の放送で高視聴率を獲得。レギュラーでは「木曜ミステリー 新・科捜研の女」が高視聴率を記録しました。また、「日曜洋画劇場」では「ナルニア国物語／第1章：ライオンと魔女」、「土曜ワイド劇場」では「家政婦は見た! ファイナル」「西村京太郎トラベルミステリー」などの開局50周年記念特別番組を中心に高い評価をいただきました。



木曜 夜8時「木曜ミステリー 新・科捜研の女」

報道情報番組

報道情報番組では、「報道ステーション」が安定した視聴率を維持しているほか、「スーパーモーニング」「ワイド! スクランブル」「スーパーJチャンネル」などのベルト番組も好調な視聴率を記録しております。また、昨年スタートした「地球温暖化防止プロジェクト」の一環である、「フシギとキセキの星 地球テスト TEST THE NATION」「地球危機2008～10年後の私たちへの手紙～」「列島異変2008～ニッポン熱帯化の恐怖」などの地球危機をテーマにした開局50周年記念特別番組は視聴者の皆様から多くの反響を得ております。



月～金曜 夜9時54分「報道ステーション」

スポーツ

スポーツでは、熱戦が繰り広げられた「北京オリンピック2008」を放送。また、9月からは「2010FIFAワールドカップ™ アジア地区最終予選」がスタートしました。初戦の「バーレーン×日本」は深夜・早朝帯の放送にもかかわらず視聴率8.5%をマーク。「スポーツのテレ朝」として視聴者の皆様から引き続き高い支持をいただきました。

平成20年10月以降の編成方針

平成20年10月改編では、月・火・水の19時台3番組を一気に改編。月曜日は「報道発 ドキュメンタリ宣言」、火曜日は「学べる!! ニュースショー!」、水曜日は「ナニコレ珍百景」と視聴者ニーズが高まっている報道・情報性の強い3番組を揃えます。

ドラマは映画が大ヒットした「相棒」が半年振りに帰ってきます。また、木曜夜9時「小児救命」、金曜夜9時「ギラギラ」、金曜夜11時台には「サラリーマン金太郎」をラインナップ。木曜夜8時には人気シリーズ「木曜ミステリー おみやさん」を編成いたしました。

また、2月1日の開局50周年に向けて、強力なスペシャル番組も数多くお届けします。ドラマでは、「男装の麗人～川島芳子の生涯～」 「告知せず」 「忠臣蔵 音無しの剣」と続々登場。スポーツでは、「2010FIFAワールドカップ™ アジア地区最終予選」や「フィギュアスケートグランプリシリーズ 世界一決定戦2008」など、日本中が注目する熱戦をお届けいたします。



金曜 夜8時 「ミュージックステーション」



火曜 夜7時 「学べる!! ニュースショー!」



水曜 夜7時 「ナニコレ珍百景」



水曜 夜9時 「相棒 season7」



木曜 夜9時 「小児救命」

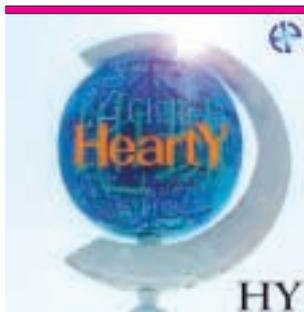
音楽出版事業

音楽出版事業は、(株) テレビ朝日ミュージックの専属アーティストが引き続き大活躍しております。

“HY” が4月にアルバム「HeartY」、 “ケツメイシ” が6月にアルバム「ケツノポリス6」、 “湘南乃風” が8月にシングル「恋時雨」をリリースし、いずれもヒット作品となりました。また、コンサートツアーや、各コンサート会場でのアーティストグッズの販売も好調に推移しております。



ケツメイシ「ケツノポリス6」



HY「HeartY」



湘南乃風「恋時雨」



あなたとtouch!

テレビ朝日では、お客様とテレビ朝日の接点を創っています。「館内見学」や、小学校から大学に社員を講師として派遣する「出前授業@テレ朝」、総合情報メルマガ「touch! ☆テレアサ」、テレビの仕事を知っていただく「テレビ塾」、番組「はい！テレビ朝日です」（月2回 日曜朝4時50分放送）などを通じて、お客様との出会いが日々生まれています。2008年10月からは、大人向けの「テレ朝@出前講座」もスタート！詳しくは、テレビ朝日のHPをご覧ください。

その他事業

■ 出資映画事業

出資映画事業では、3月公開の「ドラえもん のび太と緑の巨人伝」が4月に入っても順調に推移し、続いて4月公開の「劇場版 仮面ライダー電王&キバ」も好評を博しました。また、5月公開の「相棒-劇場版-」は興行収入44億円を超える、平成20年上半期(1-6月)NO.1ヒットとなりました。



「劇場版 仮面ライダー電王&キバ」

■ イベント事業

イベント事業では、「SUMMER SONIC 08」「FUJI ROCK FESTIVAL' 08」「サザンオールスターズ『真夏の大感謝祭』30周年記念LIVE」「ブロードウェイ・ミュージカル『スウィング!』」をはじめ、数々のイベントを開催し、多くの観客を動員しました。



「SUMMER SONIC 08」

■ ショッピング事業

ショッピング事業は、「セレクションX」や「ちい散歩」内の通信販売コーナーやインターネットでの販売にも取り組んでおります。

■ インターネット事業

インターネット事業では、PC向けウェブサイトや携帯電話向け会員制有料情報サービスのさらなる拡充など、クロスメディア展開を行っております。

■ CS事業

CS放送「テレ朝チャンネル」は、平成20年9月末時点で239万世帯を超えました。オリジナル番組などの話題作を中心とした編成で、加入者数を着実に増やしております。



月～金曜 朝9時55分 「ちい散歩」



CSオリジナル「泉谷しげるの翼なき野郎ども」

テレアサ の 現場

VOL.11

報道局

ニュース情報センター

テレビ朝日の番組表を見ると、早朝4時半から深夜まで、放送番組の大部分をニュース番組が占めているのが分かります。ニュース情報センターは、情報収集から番組づくりまで、ニュースの放送に関わる仕事を大勢のスタッフがやっている部署です。

部署内は大きく「出稿部」と「番組」に分かれます。「出稿部」は記者を中心に構成されていて、一次情報を取るべく日々現場取材をしています。一方「番組」では、あがってきた情報をより深く、より分かりやすく伝えるために、情報を料理するディレクターがそろっています。両者があって初めてニュース番組ができるわけなので、チームプレーでの仕事が欠かせません。

また、状況に応じ機転をきかせて行動をとるのは現場も番組も同じです。

夕方のニュース番組『スーパーJチャンネル』は午後4時



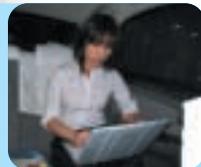
53分～7時と、まだ世の中が大きく動いている時間帯に放送があります。事件、事故はもちろん、記者会見が緊急に開かれることもあり、決まっていたニュース項目を変更して新しい態勢を組む場面が多くあります。追い込んでいても放送時間は来るわけですが、どんな状況でもより早く、正確にミスなく放送することが第一の使命です。

また、記者職では突発の出来事に対応するだけでなく、長い目で見た人間関係を取材相手と築いていくことが必要とされます。有事の時に情報を得たり、確認をとる作業は記者として当然求められることで、そのために取材相手と仕事を超えた人と人との関係を目指しています。

放送された番組については、「視聴率」や「視聴者の皆様からの声」という形で、すぐに結果や反応を知ることができます。何が求められているか、何がいけなかったか、ひとつひとつ受け止めながら、より質の高いものを世の中に出し続けていきます。

談

安達 美里



取材をしてもVTRの編集をしても、仕事は予定通りに進むとは限りません。特に現場にいくと、机上で得た情報以上の発見や展開が待っています。時には手詰まりになって、一見何も進まないような状況になりますが、そういう時こそ、発想の転換や映像や音というテレビの持つ特徴を活かした見せ方で、プランAからプランB、プランCが生まれてきます。

この秋、予想もしていなかった展開を見せた「ロス疑惑」の事件ですが、三浦元社長がロスに移送されるという情報のもと、今春ロスに出張する機会がありました。このとき、結局移送が決定されず本来の取材が発生しないなか、2週間毎日企画を出し続けることができたのは、現場でカメラマンも含め意見を戦わせ、アイデアを出し合い、足で稼いだ結果だと思っています。チームで動く感覚、それが形になったとき、充実感と次につながる目標が生まれます。

経営成績

当中間連結会計期間の放送業界は、東京地区のスポット広告の出稿量が前年同期を大幅に下回る水準で推移するなど、大変厳しい状況となりました。

このような経済状況のなか、当中間連結会計期間の売上高は1,251億4千万円（前年同期比0.4%増）、売上原価、販売費及び一般管理費の合計は1,223億7千万円（同1.5%増）となりました結果、営業利益は27億7千万円（同32.5%減）となりました。

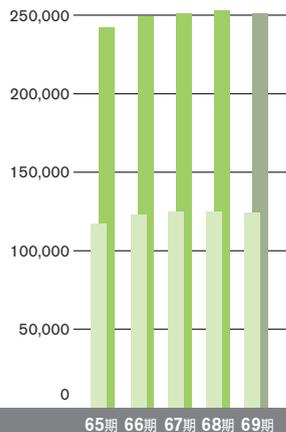
また、経常利益は39億2千1百万円（同25.6%減）、中間純利益は13億1千6百万円（同50.2%減）となりました。

財政状態

当中間連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比20億4千4百万円減の3,116億3千2百万円となりました。負債は前連結会計年度末比3千万円増の679億4千4百万円となりました。また、純資産はその他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末比20億7千5百万円減の2,436億8千7百万円となりました。この結果、自己資本比率は77.0%となりました。

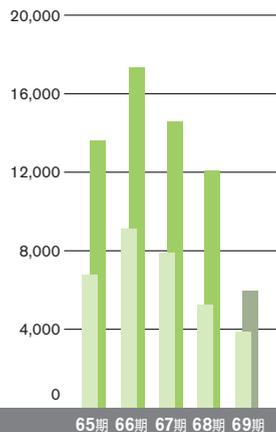
売上高

(単位:百万円)



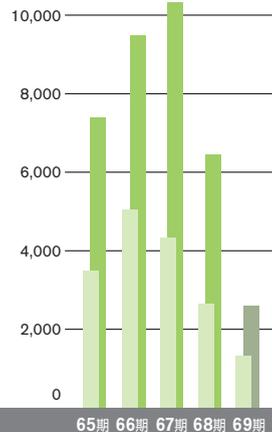
経常利益

(単位:百万円)



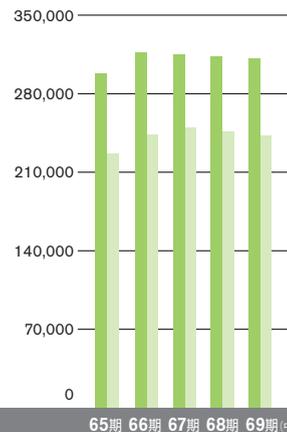
中間(当期)純利益

(単位:百万円)



総資産/純資産

(単位:百万円)



テレビ放送事業

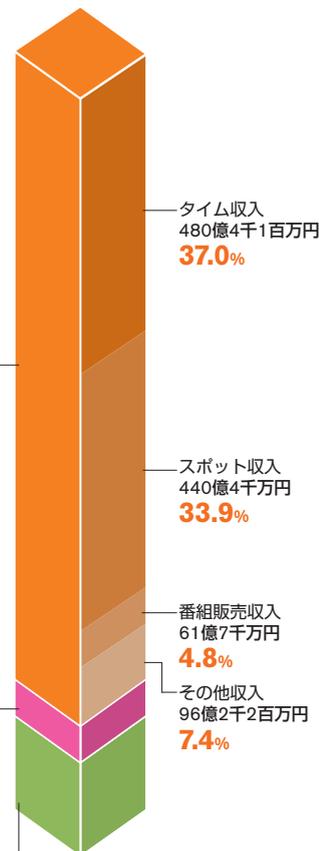
1,078億7千4百万円 **83.1%** 事業別売上構成比

タイム収入は、視聴率が好調なバラエティーやドラマのほか、一社提供番組の導入などでベースアップを図り、レギュラー番組のセールスが堅調に推移しました。また、単発番組でも「北京オリンピック 2008」や、テレビ朝日開局50周年記念特別番組「2010FIFAワールドカップ™ アジア地区最終予選」「地球危機2008 ～10年後の私たちへの手紙～」 「フシギとキセキの星 地球テスト TEST THE NATION」などの大型番組において積極的な営業活動を行った結果、480億4千1百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

スポット収入は、業種別で、「精密・事務機器」が好調であったものの、その他ほとんどの業種が前年同期を下回る結果となりました。特に原材料高の影響を大きく受けた「食品・飲料」が大幅に低迷したほか、「輸送機器」「住宅・建材」「サービス・娯楽」「出版」「化粧品・洗剤」なども振るわなかった結果、440億4千万円（同10.6%減）となりました。ただし地区シェアに関しては、積極的なプロモートに努めた結果、前年同期比で6年連続のシェアアップを果たすことができました。

また、番組販売収入は61億7千万円（同0.9%増）、その他収入は前連結会計年度末に連結子会社となった株式会社日本ケーブルテレビジョンの影響などにより96億2千2百万円（同28.8%増）となりました。

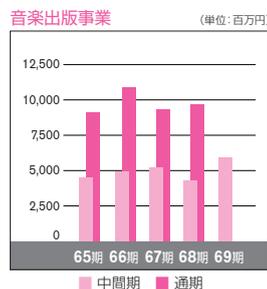
以上により、テレビ放送事業の売上高は1,078億7千4百万円（同1.4%減）、営業費用は1,075億7千3百万円（同0.4%増）となりました結果、営業利益は3億1百万円（同86.6%減）となりました。



音楽出版事業

58億5千9百万円 **4.5%**

「ケツメイシ」と「HY」のコンサートツアーや、各コンサート会場でのアーティストグッズ販売が好調に推移したことなどから、音楽出版事業の売上高は58億5千9百万円（前年同期比37.8%増）、営業費用は47億3千3百万円（同37.7%増）となりました結果、営業利益は11億2千5百万円（同38.2%増）となりました。



その他事業

161億5千1百万円 **12.4%**

「相棒-劇場版-」が大ヒットを記録した出資映画事業などにより、その他事業の売上高は161億5千1百万円（前年同期比0.3%増）、営業費用は147億6千5百万円（同1.6%減）となりました結果、営業利益は13億8千5百万円（同26.3%増）となりました。



中間連結貸借対照表

(単位：百万円、百万円未満切捨)

科 目	当中間期末	前中間期末	前期末
	平成20年9月30日現在	平成19年9月30日現在	平成20年3月31日現在
(資産の部)			
流動資産	142,639	157,423	167,179
固定資産	168,992	155,137	146,497
有形固定資産	58,161	58,289	56,614
無形固定資産	5,309	5,360	5,166
投資その他の資産	105,521	91,487	84,716
資産合計	311,632	312,561	313,677
(負債の部)			
流動負債	52,783	49,159	52,987
固定負債	15,160	17,512	14,927
負債合計	67,944	66,672	67,914
(純資産の部)			
株主資本	238,753	236,674	239,449
資本金	36,642	36,642	36,642
資本剰余金	55,342	55,342	55,342
利益剰余金	146,768	144,688	147,463
評価・換算差額等	1,075	6,896	2,672
その他有価証券評価差額金	1,156	6,834	2,728
繰延ヘッジ損益	△ 21	— △	56
為替換算調整勘定	△ 59	61	0
少数株主持分	3,857	2,318	3,640
純資産合計	243,687	245,889	245,762
負債純資産合計	311,632	312,561	313,677

中間連結損益計算書

(単位：百万円、百万円未満切捨)

科 目	当中間期	前中間期	前期
	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日	自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日
売上高	125,140	124,632	252,746
売上原価	93,960	90,948	183,348
売上総利益	31,179	33,684	69,398
販売費及び一般管理費	28,409	29,583	59,421
営業利益	2,770	4,101	9,976
営業外収益	1,272	1,359	2,458
営業外費用	121	190	354
経常利益	3,921	5,271	12,080
特別損失	1,166	736	839
税金等調整前中間(当期)純利益	2,755	4,534	11,240
法人税等	1,213	1,756	4,555
少数株主利益	225	136	262
中間(当期)純利益	1,316	2,640	6,422

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、百万円未満切捨)

科 目	当中間期	前中間期	前期
	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日	自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,449	9,211	17,526
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,609	△ 917	△ 1,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,023	△ 1,320	△ 2,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 60	27	△ 33
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△16,243	7,002	13,872
現金及び現金同等物の期首残高	61,351	47,479	47,479
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	45,108	54,481	61,351



役員

代表取締役社長	君和田正夫	取締役	大塚 隆廣
代表取締役副社長	早河 洋	取締役	渡辺興二郎
専務取締役	風間 建治	取締役	上松 道夫
常務取締役	神山 郁雄	取締役	北澤 晴樹
常務取締役	北村 英一	取締役	秋山耿太郎
常務取締役	高田 弘明	取締役	岡田 剛
常務取締役	高野 圭司	取締役	北島 義俊
常務取締役	福田 俊男	取締役	権藤 満
取締役相談役	広瀬 道貞	取締役	西村 嘉郎
取締役	武田 徹	取締役	堀 鐵藏
取締役	堀越むつ子		

常勤監査役	有倉 幸生	監査役	小林 孝一
常勤監査役	浅野 正夫	監査役	野間佐和子
監査役	荻谷 忠男		

- (注) 1. 取締役秋山耿太郎、岡田 剛、北島義俊、権藤 満および西村嘉郎の各氏は、社外取締役であります。
2. 監査役荻谷忠男、小林孝一および野間佐和子の各氏は、社外監査役であります。

会社の概要

商号	株式会社 テレビ朝日 TV Asahi Corporation
設立	昭和32年11月1日
放送開始	昭和34年2月1日
資本金	366億4,280万円
本店所在地	〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
従業員数	1,253名
当社の事業所等	本社(東京都) アーク放送センター(東京都) 送信所・中継局(東京都ほか) : BS(コロンブス)(東京都)

関係会社

■テレビ放送事業

●番組制作関連業務

- 連結子会社
 - (株) エル・エス・ディー
 - (株) テイクシステムズ
 - テレビ朝日映像(株)
 - (株) テレビ朝日クリエイト
 - (株) トラストネットワーク
 - (株) 日本ケーブルテレビジョン
 - (株) ビデオ・バック・ニッポン
 - (株) フレックス
 - (株) 放送技術社
 - (株) JCTV-HQ
 - JCTV America, Inc.
 - TV Asahi America, Inc.
 - 持分法適用関連会社
 - (株) 文化工房
 - (株) メディアミックス・ジャパン
- 関連会社
 - (株) 東北朝日プロダクション
 - (株) 琉球トラスト
- その他の関係会社
 - 東映(株)

●BS・CSデジタル放送

- 持分法適用関連会社
 - (株) ビーエス朝日
 - (株) シーエス・フンテン

●文字放送、字幕制作・運用

- 連結子会社
 - (株) テレビ朝日データビジョン

●WEB、デジタルデータコンテンツ制作・運用

- 連結子会社
 - (株) テレビ朝日メディアブックス

国内ネットワーク局

ANN加盟局

- 北海道テレビ放送(HTB)
- 青森朝日放送(ABA)
- 岩手朝日テレビ(IAT)
- 東日本放送(KHB)
- 秋田朝日放送(AAB)
- 山形テレビ(YTS)
- 福島放送(KFB)
- テレビ朝日(EX)
- 新潟テレビ21(UX)
- 長野朝日放送(abn)
- 静岡朝日テレビ(SATV)
- 北陸朝日放送(HAB)
- 福井放送(FBC)

■音楽出版事業

- 連結子会社
 - (株) テレビ朝日ミュージック
 - NPPDEVELOP(株)
 - 持分法適用関連会社
 - (株) ビーエス朝日サウンズ

■その他事業

●ショッピング業務

- 連結子会社
 - (株) テレビ朝日リビング

●放送周辺業務

- 連結子会社
 - (株) テレビ朝日サービス

●アナウンサー学校

- 連結子会社
 - (株) テレビ朝日アスク

●施設管理業務

- 連結子会社
 - (株) テレビ朝日ベスト

●ブロードバンド向け配信業務

- 連結子会社
 - プロスタV合同会社

- 関連会社
 - (株) トレソウラ

●アニメーション制作・販売

- 持分法適用関連会社
 - 東映アニメーション(株)

●日刊新聞発行等

- その他の関係会社
 - (株) 朝日新聞社

- 名古屋テレビ放送(メ〜テレ)
- 朝日放送(ABC)
- 広島ホームテレビ(HOME)
- 山口朝日放送(yab)
- 瀬戸内海放送(KSB)
- 愛媛朝日テレビ(eat)
- 九州朝日放送(KBC)
- 長崎文化放送(NCC)
- 熊本朝日放送(KAB)
- 大分朝日放送(OAB)
- テレビ宮崎(UMK)
- 鹿児島放送(KKB)
- 琉球朝日放送(QAB)

株式状況

発行可能株式総数
3,000,000株

発行済株式の総数
1,006,000株

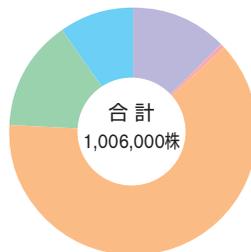
株主数
35,516名

大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社朝日新聞社	270,075	26.85
東映株式会社	161,842	16.09

所有者別株式分布状況

■ 金融機関	126,311株 (12.55%)
■ 金融商品取引業者	5,863株 (0.58%)
■ その他の法人	630,397株 (62.68%)
■ 外国法人等	145,618株 (14.47%)
■ 個人・その他	97,811株 (9.72%)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417
 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417

(インターネット ホームページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

同 取 次 所 住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店
 大和証券株式会社 本店および全国各支店
 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

【株券電子化後の株式に関するお届出先およびご照会先について】
 平成21年1月5日に株券電子化となります。その後のご住所変更等のお届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたします。特別口座についてのご照会およびご住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公 告 の 方 法 東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
 上 場 取 引 所 東京証券取引所
 外 国 人 等 の 放 送 法 第 52 条 の 8 に 関 連 し て 、 当 社 の 定 款 に は 次
 株 主 名 簿 へ の 規 定 が あ り ま す 。
 記 載 の 制 限 定 款 第 9 条

本公司は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。

1. 日本の国籍を有しない人
 2. 外国政府またはその代表者
 3. 外国の法人または団体
 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体
- ② 本公司は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。

テレビ朝日開局50周年記念特別番組



フィギュアスケート

グランプリファイナル 世界一決定戦 2008

Grand Prix of Figure Skating Final 2008/2009

★12月12日(金) 夜8時

★12月13日(土) 夜7時

★12月14日(日) 夜7時

テレビ朝日系列
3夜連続独占放送

www.tv-asahi.co.jp/figure/

tv asahi 5^{CM}
NHK



株式会社 テレビ朝日

〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1
電話 (03)6406-1111 URL <http://www.tv-asahi.co.jp/>

PRINTED WITH
SOY INK
環境に配慮した「大豆インキ」を使用しています。

本冊子は再生紙を
使用しています。